

6. 仕 様 書

_____年 月 日
 仕様書番号： HWS-AA0031B

御 中

光ファイバケーブル
 CT-G62-□□-LAP
 仕 様 書

| | | | | | | |
|--|------------|------------------------------------|---|--|---|---|
| B | 2002. 8. 1 | ・JIS表記の変更 ・端末処理条長変更 ・リングスの追加 | |  |  |  |
| A | 2000. 7. 1 | JIS改訂に伴う見直し | | 田中 | 今川 | 吉田 |
| 改訂 | 年月日 | 改訂内容 | 頁 | 承認 | 審査 | 担当 |
| 昭和電線ケーブルシステム株式会社 通信システム 技術・品質保証部 | | | | 大谷 | 田中 | 吉田 |
| 通信システム ユニット之印 | | | | 1999年1月5日 | | |

光ファイバケーブル
仕 様 書

1. 適用範囲

- ・本仕様書は、層型メタリック光ファイバケーブル（1～12心）について規定する。

1-1 関連規格

- ① J I S C 6 8 2 0 「光ファイバ通則」
- ② J I S C 6 8 3 2 「石英系マルチモード光ファイバ素線」
- ③ J I S C 6 8 2 2 「マルチモード光ファイバ構造パラメータ試験方法」
- ④ J I S C 6 8 2 3 「光ファイバ損失試験方法」
- ⑤ J I S C 6 8 2 4 「マルチモード光ファイバ帯域試験方法」
- ⑥ J I S C 6 8 3 1 「光ファイバ心線」
- ⑦ J I S C 3 0 0 5 「ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法」

1-2 型名表示例

CT-G62-01-LAP

① ② ③ ④ ⑤

- ①：層型ケーブル
- ②：G1型
- ③：コア径（62.5 μ m）
- ④：光ファイバ心線数
- ⑤：LAPシース

2. 構造

2-1 光ファイバ心線

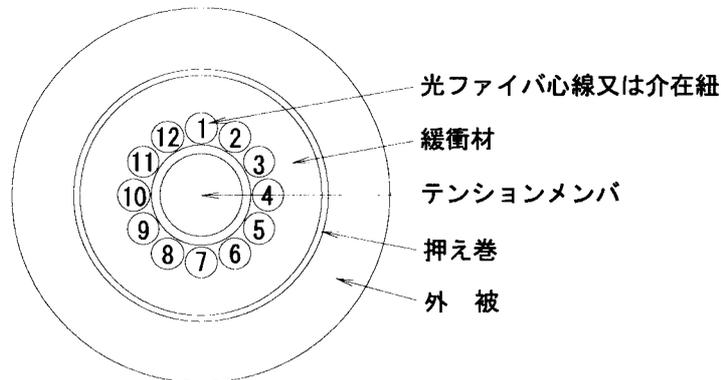
表1. 光ファイバ心線の構造（G62）

| 項 目 | 仕 様 |
|------------|-----------------------------------|
| 材質（ファイバ種別） | 石英系ガラス（G1） |
| コ ア 径 | 62.5 \pm 3 μ m |
| クラッド径 | 125 \pm 2 μ m |
| NA | 0.275 \pm 0.015 |
| コア／クラッド偏心率 | 3%以下 |
| コア非円率 | 6%以下 |
| クラッド非円率 | 2%以下 |
| 被 覆 | シリコン及びポリアミド樹脂（外径：0.9 \pm 0.1mm） |

2-2 光ファイバケーブル

表2. 光ファイバケーブルの構造

| 項 目 | 仕 様 |
|----------|---|
| テンションメンバ | 標準径2.3mmの防錆処理鋼線（被覆付き） |
| 集 合 | テンションメンバの周囲に光ファイバ心線及び介在紐を集合し、更に、緩衝材を挿入する。 |
| 押 え 巻 | プラスチックテープ等で押え巻きする。 |
| 外 被 | 標準厚1.7mmの黒色LAPシース |
| 標準外径 | 11mm |
| 概算質量 | 120kg/km |



図中の数字は、光ファイバ心線番号を示す。

図1. 光ファイバケーブル構造図

表3. 光ファイバ心線の配列及び識別

| 光ファイバ 心線数 | 光ファイバ心線番号 | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 1 | 青 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 2 | 青 | — | — | — | — | — | 黄 | — | — | — | — | — |
| 3 | 青 | — | — | — | 黄 | — | — | — | 緑 | — | — | — |
| 4 | 青 | — | — | 黄 | — | — | 緑 | — | — | 赤 | — | — |
| 5 | 青 | — | 黄 | — | 緑 | — | — | 赤 | — | 紫 | — | — |
| 6 | 青 | — | 黄 | — | 緑 | — | 赤 | — | 紫 | — | 白 | — |
| 7 | 青 | — | 黄 | — | 緑 | 赤 | — | 紫 | — | 白 | — | 青 |
| 8 | 青 | 黄 | — | 緑 | 赤 | — | 紫 | 白 | — | 青 | 黄 | — |
| 9 | 青 | 黄 | 緑 | — | 赤 | 紫 | 白 | — | 青 | 黄 | 緑 | — |
| 10 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | — | 白 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | — |
| 11 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | 白 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | — |
| 12 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | 白 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | 赤 |

(—) は介在紐を示し、必要に応じ増減する。

3. 特性

表4. 光学的特性 (G62)

| 項 目 | 仕 様 |
|-----------|---|
| 伝 送 損 失 | 3.5 dB/km以下 ($\lambda=850\text{nm}$ 、*1) 1.0 dB/km以下 ($\lambda=1300\text{nm}$ 、*2) |
| 伝送帯域 (*3) | 200MHz・km以上 ($\lambda=850\text{nm}$) 500MHz・km以上 ($\lambda=1300\text{nm}$) |

(*1) ケーブル長 (L : km) により、以下の式を適用する。

$$1 \leq L \quad : 3.5L \text{ (dB以下)}$$

$$0.2 \leq L < 1 \quad : 3.375L + 0.125 \text{ (dB以下)}$$

$$L < 0.2 : 0.8 \text{ (dB以下)}$$

(*2) ケーブル長 (L : km) により、以下の式を適用する。

$$1 \leq L \quad : 1.0L \text{ (dB以下)}$$

$$0.2 \leq L < 1 \quad : 0.875L + 0.125 \text{ (dB以下)}$$

$$L < 0.2 : 0.3 \text{ (dB以下)}$$

(*3) ケーブル長 (L : km) により、以下の式を適用する。

$$1 \leq L \quad : (\text{表4の値}) / L \text{ (MHz以上)}$$

$$0.4 \leq L < 1 \quad : (\text{表4の値}) / L^{0.5} \text{ (MHz以上)}$$

$$L < 0.4 : (\text{表4の値}) / 0.4^{0.5} \text{ (MHz以上)}$$

ただし、測定値の限界は1GHzとする。

表5. 機械特性

| 項 目 | 仕 様 |
|--------------|--------------|
| 許 容 張 力 (*4) | 1.63 kN以下 |
| 許容曲げ半径 (*4) | |
| 布 設 時 | ケーブル外径の20倍以上 |
| 固 定 時 | ケーブル外径の10倍以上 |

(*4) 上記値にて布設後、伝送損失値を満足すること。

4. 標識

ケーブル外被上に「製造社名 (略号) 製造年 光ファイバケーブル G62.5/125」及び1m毎にレングスマークを連続印刷する。

5. 端末処理

ケーブルの両端は湿気の浸入を防ぐため、キャップを用いて密閉する。
(300mを超えるものは、巻終端に引張端末処理を施す。)

6. 荷造り、表示

ケーブルは一条ごとに束取り、又はドラムに巻き、運搬、保管に耐えるような荷造りをする。また、特に指定がない場合は巻き終りの配列方向は問わない。

なお、50m以下のケーブルは束取を標準とする。

梱包には、次の事項を表示する。

- (1) 品名又は略号
- (2) 条 長
- (3) 製造社名又はその略号
- (4) 製造年月
- (5) その他必要事項

7. 取扱い上の注意

(1) 保管時

- ・ ドラムは横積みしないようにしてください。
- ・ 防水のため、作業時以外はケーブルの両端末を密封してください。

(2) 延線時

- ・ ケーブル布設前にドラムのボルトにゆるみがないことや釘などが出ていないことを確認してください。
- ・ ケーブル布設時は、ドラム巻き始め端の方縛や保護カバーをはずし、巻き始め端をフリーな状態にしてください。また、ドラムの回転により巻き始め端よりケーブルが突き出てくる場合がありますので、その際は突き出たケーブル部を保護しながら作業願います。
- ・ ケーブルには、許容曲げ半径以下の曲がりやキンク（局所曲げ）が生じないようにしてください。
- ・ ケーブルは、許容張力以上の力で牽引しないでください。
- ・ ケーブルを架設するときは、風圧荷重を考慮して架設条件を設定してください。
- ・ 布設時にケーブルを捻回させないようにしてください。

(3) 設置時

- ・ クロージャへのケーブルの固定は、クロージャの取り付け工法に従い、テンションメンバや外被を確実に固定してください。
- ・ ケーブル内の金属体は、帯電することがありますので適切な処置を施すようお願いいたします。
- ・ 光ファイバは、先端が鋭いので取扱いにご注意願います。

_____年 月 日
 仕様書番号： HWS-AA0061D

御 中

光ファイバケーブル
 CT-SM04-□□-LAP
 仕 様 書

| | | | | | | |
|---|-------------|------------------------------------|---|--|---|---|
| D | 2006. 1. 12 | 伝送損失値の見直し | |  |  |  |
| C | 2005. 3. 11 | JIS改訂に伴う見直し | | 数 藤 | 井 上 | 馬 場 |
| B | 2002. 8. 1 | ・JIS表記の変更 ・端末処理条長変更 ・レングスの追加 | | 田 中 | 今 川 | 井 上 |
| A | 2000. 7. 1 | JIS改訂に伴う見直し | | 田 中 | 今 川 | 吉 田 |
| 改 訂 | 年 月 日 | 改 訂 内 容 | 頁 | 承 認 | 審 査 | 担 当 |
| 昭和電線ケーブルシステム株式会社 通信システム部 技術・品質保証部 | | | | 大 谷 | 田 中 | 吉 田 |
| 通信システム部 ユニット之印 | | | | 1999年1月5日 | | |

光ファイバケーブル
仕 様 書

1. 適用範囲

本仕様書は、層型メタリック光ファイバケーブル（1～12心）について規定する。

1-1 関連規格

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① J I S C 6 8 2 0 | 「光ファイバ通則」 |
| ② J I S C 6 8 3 5 | 「石英系シングルモード光ファイバ素線」 |
| ③ J I S C 6 8 2 5 | 「シングルモード光ファイバ構造パラメータ試験方法」 |
| ④ J I S C 6 8 2 3 | 「光ファイバ損失試験方法」 |
| ⑤ J I S C 6 8 3 1 | 「光ファイバ心線」 |
| ⑥ J I S C 3 0 0 5 | 「ゴム・プラスチック絶縁電線試験方法」 |

1-2 型名表示例

C T - S M 0 4 - 0 1 - L A P

① ② ③ ④ ⑤

- ①：層型ケーブル
 ②：SM型
 ③：伝送損失(0.4 : 0.4 dB/km)
 ④：光ファイバ心線数
 ⑤：LAPシース

2. 構造

2-1 光ファイバ心線

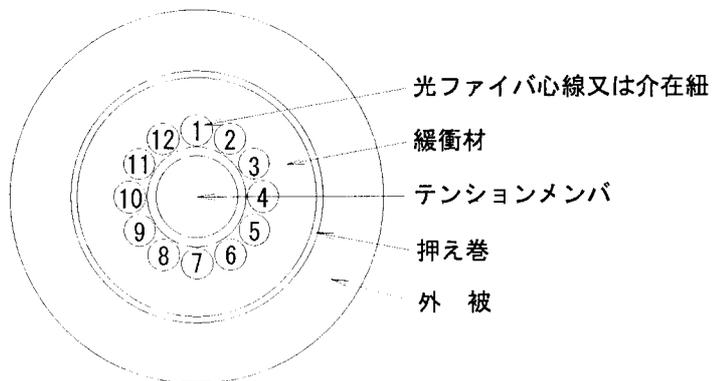
表1. 光ファイバ心線の構造 (SM04)

| 項 目 | 仕 様 |
|-------------|----------------------------------|
| 材質 (ファイバ種別) | 石英系ガラス (SM) |
| モードフィールド径 | 9.2 ± 0.7 μm |
| クラッド径 | 125 ± 1 μm |
| ケーブルカットオフ波長 | 1260 nm以下 |
| モードフィールド偏心量 | 0.8 μm以下 |
| クラッド非円率 | 2%以下 |
| 被 覆 | シリコン及びポリアミド樹脂 (外径 : 0.9 ± 0.1mm) |

2-2 光ファイバケーブル

表2. 光ファイバケーブルの構造

| 項 目 | 仕 様 |
|----------|---|
| テンションメンバ | 標準径2.3mmの防錆処理鋼線（被覆付き） |
| 集 合 | テンションメンバの周囲に光ファイバ心線及び介在紐を集合し、更に、緩衝材を挿入する。 |
| 押 え 巻 | プラスチックテープ等で押え巻きする。 |
| 外 被 | 標準厚1.7mmの黒色LAPシース |
| 標準外径 | 11mm |
| 概算質量 | 120kg/km |



図中の数字は、光ファイバ心線番号を示す。

図1. 光ファイバケーブル構造図

表3. 光ファイバ心線の配列及び識別

| 光ファイバ 心線数 | 光ファイバ心線番号 | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 1 | 青 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 2 | 青 | — | — | — | — | — | 黄 | — | — | — | — | — |
| 3 | 青 | — | — | — | 黄 | — | — | — | 緑 | — | — | — |
| 4 | 青 | — | — | 黄 | — | — | 緑 | — | — | 赤 | — | — |
| 5 | 青 | — | 黄 | — | 緑 | — | — | 赤 | — | 紫 | — | — |
| 6 | 青 | — | 黄 | — | 緑 | — | 赤 | — | 紫 | — | 白 | — |
| 7 | 青 | — | 黄 | — | 緑 | 赤 | — | 紫 | — | 白 | — | 青 |
| 8 | 青 | 黄 | — | 緑 | 赤 | — | 紫 | 白 | — | 青 | 黄 | — |
| 9 | 青 | 黄 | 緑 | — | 赤 | 紫 | 白 | — | 青 | 黄 | 緑 | — |
| 10 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | — | 白 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | — |
| 11 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | 白 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | — |
| 12 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | 白 | 青 | 黄 | 緑 | 赤 | 紫 | 赤 |

(—) は介在紐を示し、必要に応じ増減する。

3. 特性

表4. 光学的特性 (SM04)

| 項 目 | 仕 様 |
|---------|--|
| 伝 送 損 失 | 0.4 dB/km以下 ($\lambda=1310\text{nm}$ 、*1) |

(*1) ケーブル長 (L : km) により、以下の式を適用する。

$$1 \leq L \quad : 0.4L \text{ (dB以下)}$$

$$0.2 \leq L < 1 \quad : 0.25L + 0.15 \text{ (dB以下)}$$

$$L < 0.2 \quad : 0.2 \text{ (dB以下)}$$

表5. 機械特性

| 項 目 | 仕 様 |
|--------------|--------------|
| 許 容 張 力 (*2) | 1.63 kN以下 |
| 許容曲げ半径 (*2) | |
| 布 設 時 | ケーブル外径の20倍以上 |
| 固 定 時 | ケーブル外径の10倍以上 |

(*2) 上記値にて布設後、伝送損失値を満足すること。

4. 標識

ケーブル外被上に「製造社名 (略号) 製造年 光ファイバケーブル SM」及び1m毎にリングマークを連続印刷する。

5. 端末処理

ケーブルの両端は湿気の浸入を防ぐため、キャップを用いて密閉する。
(300mを超えるものは、巻終端に引張端末処理を施す。)

6. 荷造り、表示

ケーブルは一条ごとに束取り、又はドラムに巻き、運搬、保管に耐えるような荷造りをする。また、特に指定がない場合は巻き終りの配列方向は問わない。

なお、50m以下のケーブルは束取を標準とする。

梱包には、次の事項を表示する。

- (1) 品名又は略号
- (2) 条 長
- (3) 製造社名又はその略号
- (4) 製造年月
- (5) その他必要事項

7. 取扱い上の注意

(1) 保管時

- ・ ドラムは横積みしないようにしてください。
- ・ 防水のため、作業時以外はケーブルの両端末を密封してください。

(2) 延線時

- ・ ケーブル布設前にドラムのボルトにゆるみがないことや釘などが出ていないことを確認してください。
- ・ ケーブル布設時は、ドラム巻き始め端の方縛や保護カバーをはずし、巻き始め端をフリーな状態にしてください。また、ドラムの回転により巻き始め端よりケーブルが突き出てくる場合がありますので、その際は突き出たケーブル部を保護しながら作業願います。
- ・ ケーブルには、許容曲げ半径以下の曲がりやキンク（局所曲げ）が生じないようにしてください。
- ・ ケーブルは、許容張力以上の力で牽引しないでください。
- ・ ケーブルを架設するときは、風圧荷重を考慮して架設条件を設定してください。
- ・ 布設時にケーブルを捻回させないようにしてください。

(3) 設置時

- ・ クロージャへのケーブルの固定は、クロージャの取り付け工法に従い、テンションメンバや外被を確実に固定してください。
- ・ ケーブル内の金属体は、帯電することがありますので適切な処置を施すよう願います。
- ・ 光ファイバは、先端が鋭いので取扱いにご注意願います。

年 月 日

仕様書番号: CWS-SP1-227①

御 中

件名:

成端接続用スプライスボックス

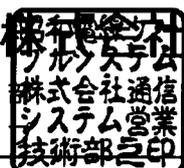
[SB-RME□]

仕 様 書

[EIAラック収納型]

| | | |
|--------------|--|--|
| この書類を受領しました。 | | |
| (朱記訂正 箇所) | | |
| 平成 年 月 日 | | |
| | | |
| | | |
| | | |

| | | | | | | |
|---|----------|-----------|---|---|---|---|
| ① | H18.7.25 | 社名変更に伴い改正 | |  |  |  |
| 改訂 | 年月日 | 改定内容 | 頁 | 承認 | 審査 | 担当 |
|  昭和電線ケーブルシステム 通信システム営業技術 エンジニアリンググループ | | | | 佐藤 | 杉 | 山田 |
| | | | | 初版発行日 | 1998年5月24日 | |



成端接続用スプライスボックス
 [SB-RME□]
 仕 様 書
 [EIAラック収納型]

1. 適用範囲

本仕様書は、光ファイバケーブル用の成端接続用スプライスボックス(EIAラック収納型)について規定します。

1-1 周囲環境条件

- ・温 度 : -20℃～+60℃
- ・湿 度 : 20%RH～90%RH

1-2 設置場所

標準として屋内ラック(EIA規格)に収納します。

1-3 適用ケーブル

| | SB-RME1 | SB-RME2 | |
|--------------------|--------------|---------|----|
| 入出力ケーブル本数 | 4 条 | 8 条 | |
| 接続心線数 | 24 心 | 48 心 | 注2 |
| アダプタ数(FC型、SC型、ST型) | 24 個 | 48 個 | 注3 |
| 適用ケーブル外径 | φ 8mm～φ 18mm | | |

注1) 上記数量は、最大接続数量を表しており、実接続数量は別途ご指示によるものとします。

注2) 接続心線種類は、単心線又は、4心テープ心線のどちらか一方のみとなります。

注3) アダプタは、FC型:KFC-AZ、SC型:KSCF-AZ、ST型:KST-Aを標準とします。

2. 使用材料

本スプライスボックスに使用する材料を下表に示します。

| | | SB-RME1 | SB-RME2 | |
|----------------------------|----------|---------|---------|----|
| 接続箱本体 | | 1 組 | 1 組 | |
| 熱収縮補強体 | 単心線用 | * 本 | * 本 | 注4 |
| | 4心テープ心線用 | * 本 | * 本 | 注4 |
| 接続トレイ(6心又は5テープ/トレイ) | | * 枚 | * 枚 | 注5 |
| アダプタプラグ(FC型、SC型、ST型アダプタ付き) | | * 個 | * 個 | 注6 |
| ブランクプラグ | | * 個 | * 個 | 注7 |
| 結束バンド | T50S-W | 5 本 | 10 本 | |
| 固定用ビス(M5) | RD75-12K | 5 本 | 5 本 | |

注4) 熱収縮補強体は、単心線用又は、4心テープ心線用のどちらか一方のみ添付となります。

又、添付数量は単心線数又はテープ枚数+2本となります。

注5) 接続トレイは、別途指定数量取付となります。

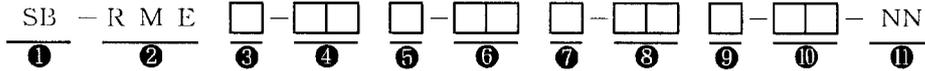
注6) アダプタプラグ、ブランクプラグは、別途指定数量取付となります。

注7) アダプタプラグ以外の部分には、ブランクプラグが取り付けます。

3. 品名・型名の指定方法

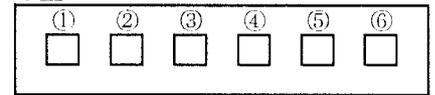
3-1 一組分キット

本スプライスボックスの型名は、以下のように表します。



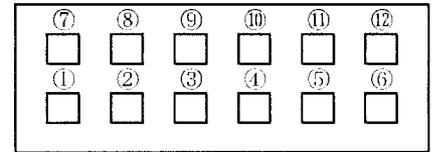
- ① スプライスボックスの総称
- ② EIAラックマウント型(Rack Mount-EIA type)
- ③ 1: 1U型(高さ44mm)、2: 2U型(高さ88mm)
- ④⑥⑧ FC、SC、ST: アダプタ種類(取付順)
- ⑤⑦⑨ 1~6: アダプタプラグ取付数(1U型) ※1
1~12: アダプタプラグ取付数(2U型) ※1
- ⑩ NJ: 単心線
TP: 4心テープ心線
- ⑪ NN: アダプタプラグにナンバリング不要の時記入

・1U型



①~⑥: プラグ位置

・2U型

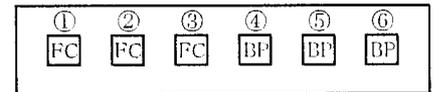


①~⑫: プラグ位置

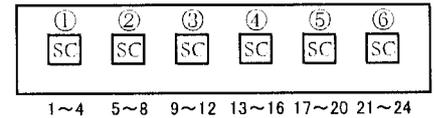
- ※1 ・⑤⑦⑨ を併せて1U型最大6個、2U型最大12個までプラグの取付が可能です。
 ・1種類のアダプタが各プラグに4個実装されます。(SC型は2連形が2個実装されます。)
 ・アダプタプラグ以外の部分には、ブランクプラグが取り付けます。

(1) 取付アダプタが1種類の時

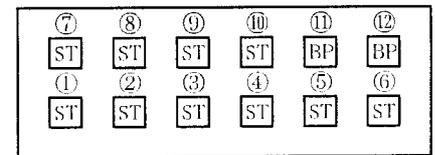
例1] 1U型、FCアダプタ12個(プラグ3個)、ナンバリング無し
 単心線用の場合
 ・SB-RME1-FC3-NJ-NN



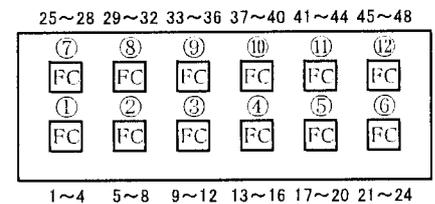
例2] 1U型、SCアダプタ24個(プラグ6個)、4心テープ心線用の場合
 ・SB-RME1-SC6-TP



例3] 2U型、STアダプタ40個(プラグ10個)、ナンバリング無し
 4心テープ心線用の場合
 ・SB-RME2-ST10-TP-NN

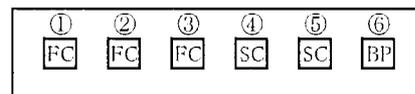


例4] 2U型、FCアダプタ48個(プラグ12個)、単心線の場合
 ・SB-RME2-FC12-NJ

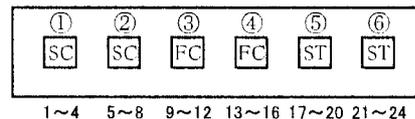


(2) 取付アダプタが複数種類の時

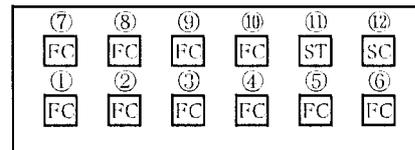
例5] 1U型、FCアダプタ12個(プラグ3個)、SCアダプタ8個(プラグ2個)、ナンバリング無し、単心線用の場合
 ・SB-RME1-FC3-SC2-NJ-NN



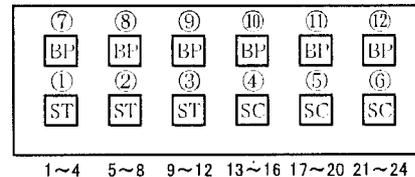
例6] 1U型、FC、SC、STアダプタ各8個(プラグ各2個) 4心テープ心線用の場合
 ・SB-RME1-SC2-FC2-ST2-TP



例7] 2U型、FCアダプタ40個(プラグ10個)、SCアダプタ4個(プラグ1個)、STアダプタ4個(プラグ1個) ナンバリング無し、単心線用の場合
 ・SB-RME2-FC10-ST1-SC1-NJ-NN



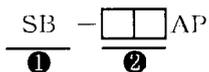
例8] 2U型、STアダプタ12個(プラグ3個)、SCアダプタ12個(プラグ3個)、4心テープ心線用の場合
 ・SB-RME2-ST3-SC3-TP



3-2 パーツ

単品での部品追加の場合は、以下のように表します。

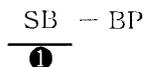
(1) アダプタプラグ(指定アダプタ4個付き)



- ① スプライスボックスの総称
- ② FC、SC、ST: アダプタ種類

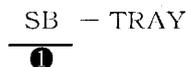
- ・SB-FCAP : アダプタプラグ (FC型アダプタ4個付き)
- ・SB-SCAP : " (2連SC型アダプタ2個付き)
- ・SB-STAP : " (ST型アダプタ4個付き)

(2) ブランクプラグ



- ① スプライスボックスの総称

(3) 接続トレイ



- ① スプライスボックスの総称

(4) 熱収縮補強体

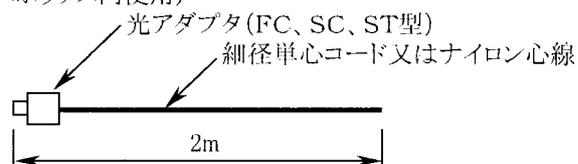
KP-3 : 単心線用
 KP-04T : テープ心線用

(5) その他手配品

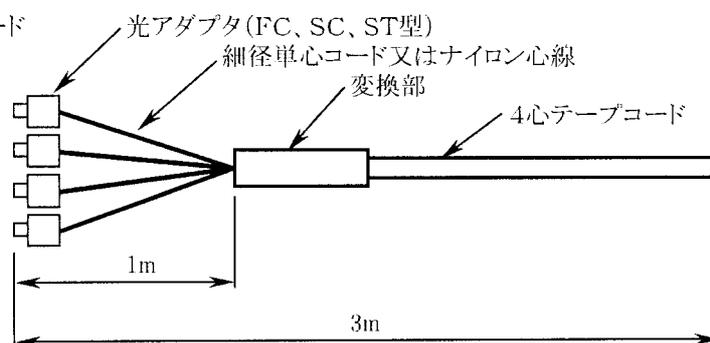
本スプライスボックス内部及び機器接続用に使用するコード類は含まれておりません。
 スプライスボックスご使用に際しては、別途手配が必要となります。

・推奨するコード類寸法(スプライスボックス内使用)

① 光コネクタ付コード



② 光コネクタ付テープ変換コード



4. 外観・形状

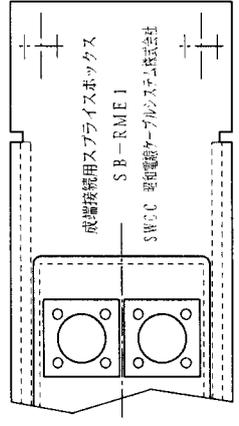
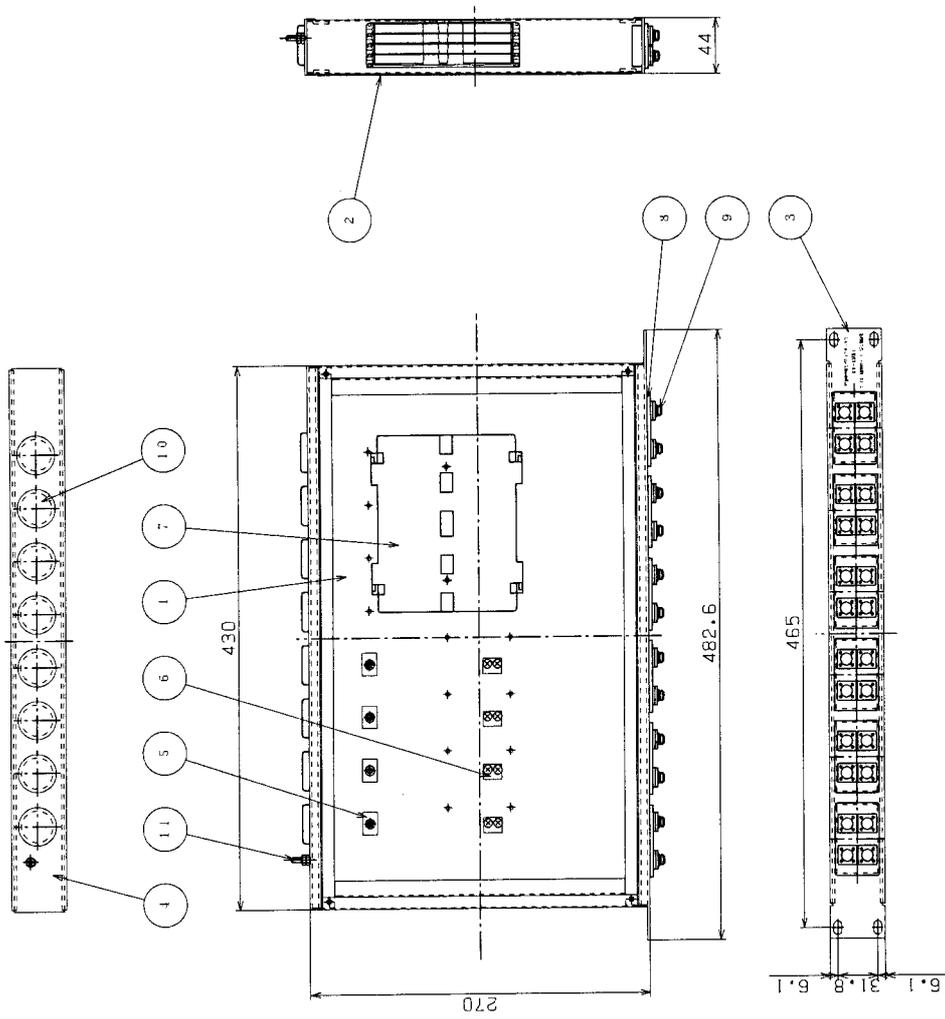
4-1 外観・形状

本スプライスボックスの外観・形状を添付図に示します。

・SB-RME1 : 外観図 GND993-1116①
 ・SB-RME2 : 外観図 GND993-1117①

4-2 塗装色

標準は黒艶消し(マンセル N1.5半ツヤ レザートーン)です。
 その他の色は、別途ご指定によります。



注1) 光アダプタは最大24個まで取付でき、取付種類はFC、SC、STの3種類が取付可能です。
 注2) 最大4枚取付可能です。
 注3) 図中の接続種はFC形アダプタ取付タイプを表しています。

| | | | | |
|----|--------------|------|----|------------------|
| 11 | アース端子 | --- | 1 | M4×15 (ナット付) |
| 10 | クロメット | 合成ゴム | 8 | C-30-SG-24A |
| 9 | 光アダプタ | --- | 注1 | 注1 |
| 8 | アダプタパネル | ABS | 注1 | 注1 |
| 7 | 接続トレイ | ABS | 注2 | 6心又は5テープ/トレイ |
| 6 | テンションメンバクランプ | SUS | 4 | |
| 5 | ケーブルクランプ | ナイロン | 4 | KRG65 |
| 4 | 背面パネル | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザートーン |
| 3 | 前面パネル | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザートーン |
| 2 | 本体カバー | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザートーン |
| 1 | 本体 | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザートーン |

| | | | |
|------------|-----|-------------|------------|
| △ | 回数 | REV. MARK | 第三角法 |
| 2006.07.25 | 年月日 | DATE | 3RD ANGLE |
| 桑本 | 承認 | APPROVED BY | PROJECTION |
| 天野 | 変更者 | REVISED BY | 片度SCALE |
| 社名の変更 | 変更 | REVISION | 1/4 |
| 記事 | | | CONTENTS |
| 単位 | | | UNITS |
| mm | | | mm |

承認 APPROVED BY 検図 CHECKED BY 名称 TITLE
 K. Sugi K. Amado
 '99.5.31 '99.5.31
 設計 DESIGNED BY 製図 DRAWN BY
 A. Yamada A. Yamada
 '99.5.24 '99.5.24

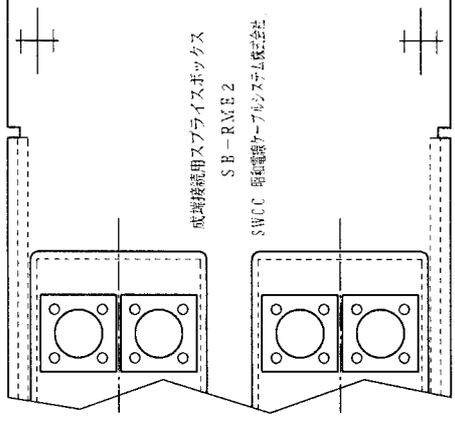
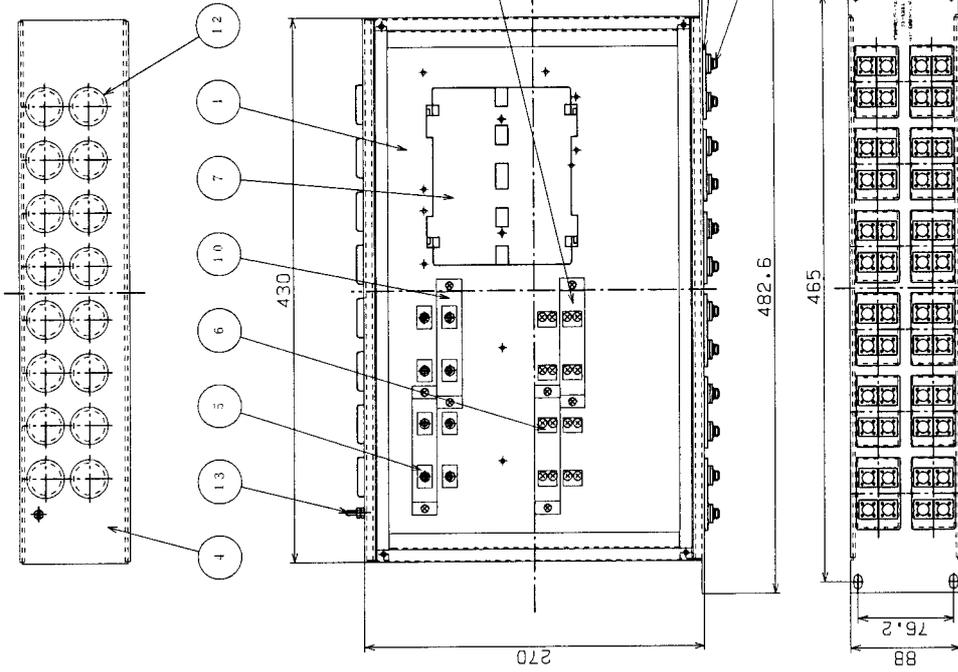
成端接続用スプラインボックス
 SB-RME1型

図面番号 DRAWING NO. GND993-1116

変更回数 REV. MARK 1

昭和電線ケーブルシステム株式会社
 SWCC SHOWA CABLE SYSTEMS CO., LTD.

寸法公差 JIS B 0405 D級
 寸法公差 JIS R 0408 粗級



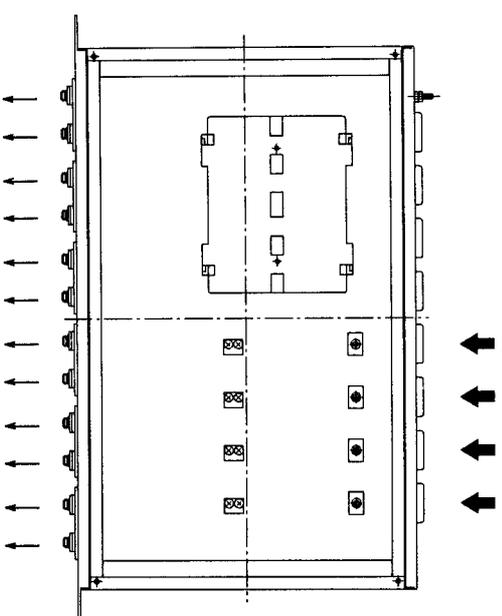
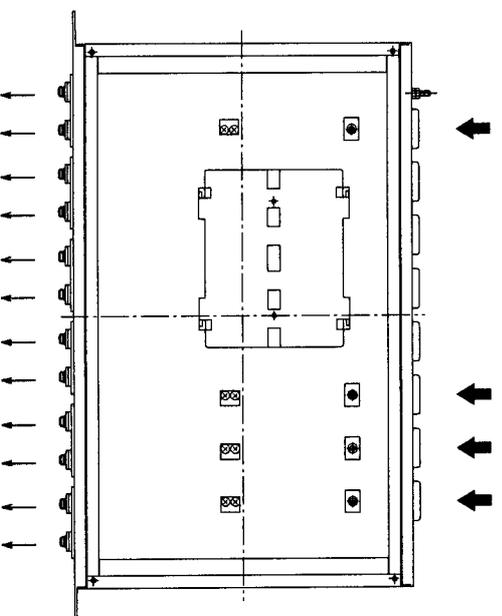
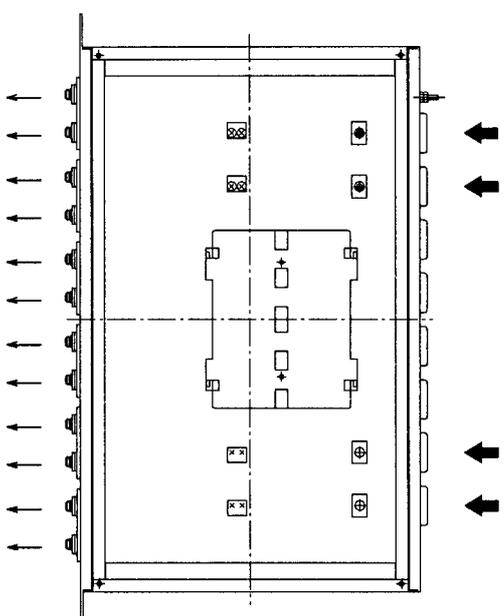
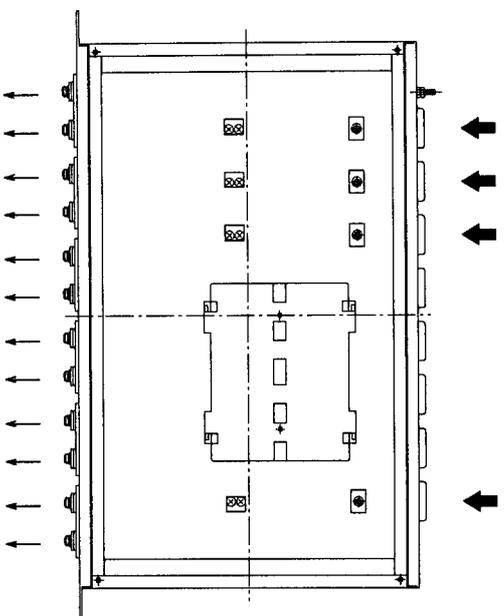
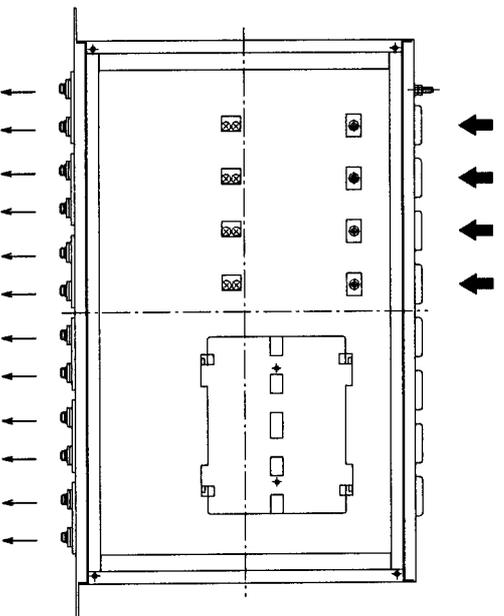
注1) 光アダプタは最大48個まで取付でき、取付種類はF.C.、S.C.、S.T.の3種類が取付可能です。
 注2) 最大8枚取付可能です。
 注3) 図中の接続類はF.C形アダプタ取付タイプを表しています。

| | | | | | |
|----|------------------|------|----|------------------|---|
| 13 | アース端子 | --- | 1 | M4×30 (ナット付) | 考 |
| 12 | クロメット | 合成ゴム | 16 | C-30-SG-24A | |
| 11 | テンションメンバランクスベ-サー | AL | 2 | アルマイト処理 | |
| 10 | ケー-フルクランクスベ-サー | AL | 2 | アルマイト処理 | |
| 9 | 光アダプタ | --- | 注1 | 注1 | |
| 8 | アダプタパネル | ABS | 注1 | 注1 | |
| 7 | 接続トレイ | ABS | 注2 | 6芯又は5テープ/トレイ | |
| 6 | テンションメンバランクスベ-サー | SUS | 8 | KRSG5 | |
| 5 | ケー-フルクランクスベ-サー | ナイロン | 8 | | |
| 4 | 背面パネル | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザ-ト-ン | |
| 3 | 前面パネル | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザ-ト-ン | |
| 2 | 本体カバー | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザ-ト-ン | |
| 1 | 本体 | SECC | 1 | マンセル N1.5 レザ-ト-ン | |

| | | | |
|---|--|--|---------------------------------|
| 承認/PROTECTED BY K. Sugi . 99. 5. 31 | 検図/CHECKED BY K. Amano . 99. 5. 31 | 承認/TITLE 成端接続用スプラ-ビスボックス | |
| | | S B-RME 2型 | |
| 設計/DESIGNED BY A. Yamada . 99. 5. 24 | | 製図/DRAWN BY A. Yamada . 99. 5. 24 | |
| 回数/REV. MARK 2006.07.25 基本 天野 社名の変更 | 年日/DATE | 第三角法 3RD ANGLE PROJECTION 尺度/SCALE 1/4 | 承認/REVISED BY 天野 社名の変更 |
| 記事/CONTENTS | | 単位/UNITS mm | 図面番号/DRAWING NO. GND993-1117 |
| 寸法公差 JIS B 0405 D級 寸法公差 JIS R 0408 租級 | | 変更/REV. MARK 回数/REV. MARK 1 | |

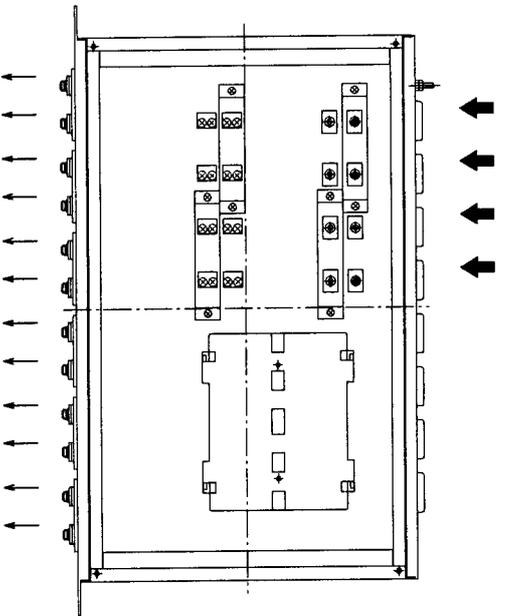
昭和電線ケーブルシステム株式会社
 SWCC SHOWA CABLE SYSTEMS CO., LTD.

入出力形態 (SB-RME 1型)

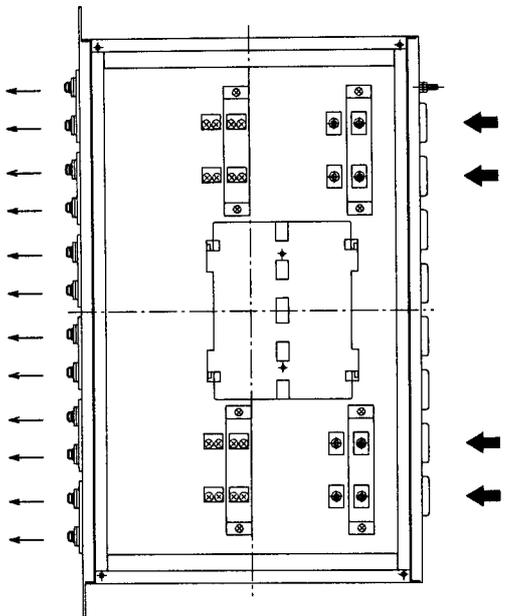


ヲーブル入力位置
 単心5-6出力位置

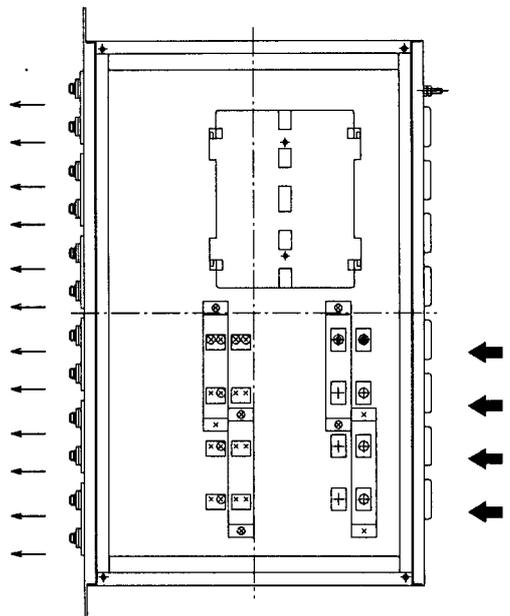
入出力形態 (S B-RME 2型)



2-2入力



0-4入力



 ケーブル入力位置
 単心ケーブル出力位置

年 月 日

仕様書番号： CWS-SP1-023②

御 中

件名：

成端接続用スプライスボックス

[SB-WM□□]

仕 様 書

| | | |
|--------------|--|--|
| この書類を受領しました。 | | |
| (朱記訂正 箇所) | | |
| 平成 年 月 日 | | |
| | | |
| | | |
| | | |

| | | | | | | |
|---|----------|-----------|---|---|---|---|
| ② | H18.7.21 | 社名変更に伴い改正 | |  |  |  |
| 改訂 | 年月日 | 改定内容 | 頁 | 承認 | 審査 | 担当 |
|  昭和電線ケーブルシステム株式会社 通信システム営業技術 エンジニアリンググループ | | | | 佐藤 | 杉 | 山田 |
| | | | | 初版発行日 | 1999年5月24日 | |



成端接続用スプライスボックス
[SB-WM□□]
仕 様 書
[壁掛型]

1. 適用範囲

本仕様書は、光ファイバケーブル用の成端接続用スプライスボックス(壁掛型)について規定します。

1-1 周囲環境条件

- ・温 度 : -20℃～+60℃
- ・湿 度 : 20%RH～90%RH

1-2 設置場所

標準として屋内壁面に設置します。

1-3 適用ケーブル

| | SB-WM08 | SB-WM16 | |
|--------------------|----------------------|---------|----|
| 入出力ケーブル本数 | 2 条 | 4 条 | |
| 接続心線数 | 8 心 | 16 心 | 注2 |
| アダプタ数(FC型、SC型、ST型) | 8 個 | 16 個 | 注3 |
| 適用ケーブル外径 | φ8～φ11 ^{注4} | φ8～φ18 | |

注1) 上記数量は、最大接続数量を表しており、実接続数量は別途ご指示によるものとします。

注2) 接続心線種類は、単心線又は、4心テープ心線のどちらか一方のみとなります。

注3) アダプタは、FC型:KFC-AZ、SC型:KSCF-AZ、ST型:KST-Aを標準とします。

注4) 入出力ケーブル本数が1条の場合、適用ケーブル外径はφ8～φ18mmとなります。

2. 使用材料

本スプライスボックスに使用する材料を下表に示します。

| | SB-WM08 | SB-WM16 | |
|----------------------------|----------|---------|-----|
| 接続箱本体 | 1 組 | 1 組 | |
| 熱収縮補強体 | 単心線用 | * 本 | 注5 |
| | 4心テープ心線用 | * 本 | 注5 |
| 接続トレイ(6心又は5テープ/トレイ) | * 枚 | * 枚 | 注6 |
| アダプタプラグ(FC型、SC型、ST型アダプタ付き) | * 個 | * 個 | 注7 |
| ブランクプラグ | * 個 | * 個 | 注8 |
| 結束バンド | T50S-W | 3 本 | 5 本 |
| 銘板 | 1 枚 | 1 枚 | |

注5) 熱収縮補強体は、単心線用又は、4心テープ心線用のどちらか一方のみ添付となります。
又、添付数量は単心線数又はテープ枚数+2本となります。

注6) 接続トレイは、別途指定数量取付となります。

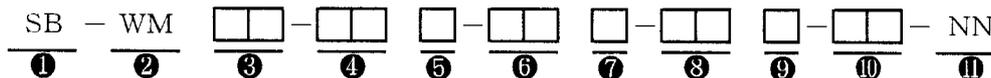
注7) アダプタプラグ、ブランクプラグは、別途指定数量取付となります。

注8) アダプタプラグ以外の部分には、ブランクプラグが取り付けます。

3. 品名・型名の指定方法

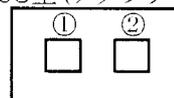
3-1 一組分キット

本スプライスボックスの型名は、以下のように表します。



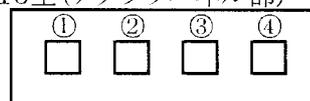
- ① スプライスボックスの総称
- ② 壁掛け型(Wall Mount type)
- ③ 08:08型(8心用)、16:16型(16心用)
- ④⑥⑧ FC、SC、ST:アダプタ種類(取付順)
- ⑤⑦⑨ 1~2:アダプタプラグ取付数(08型) ※1
1~4:アダプタプラグ取付数(16型) ※1
- ⑩ NJ:単心線
TP:4心テープ心線
- ⑪ NN:アダプタプラグにナンバリング不要の時記入

・08型(アダプタパネル部)



①~②:プラグ位置

・16型(アダプタパネル部)



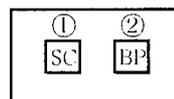
①~④:プラグ位置

- ※1 ・⑤⑦⑨を併せて08型最大2個、16型最大4個までプラグの取付が可能です。
 ・1種類のアダプタが各プラグに4個実装されます。(SC型は2連形が2個実装されます。)
 ・アダプタプラグ以外の部分には、ブランクプラグが取り付けます。

(1) 取付アダプタが1種類の時

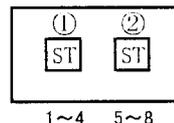
例1] 08型、SCアダプタ4個(プラグ1個)、ナンバリング無し
単心線用の場合

・SB-WM08-SC1-NJ-NN



例2] 08型、STアダプタ8個(プラグ2個)、4心テープ心線用の場合

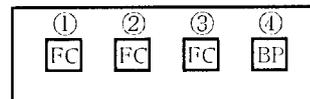
・SB-WM08-ST2-TP



1~4 5~8

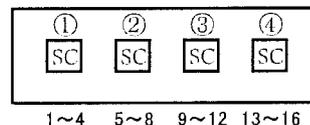
例3] 16型、FCアダプタ12個(プラグ3個)、ナンバリング無し
4心テープ心線用の場合

・SB-WM16-FC3-TP-NN



例4] 16型、SCアダプタ16個(プラグ4個)、単心線の場合

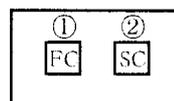
・SB-WM16-SC4-NJ



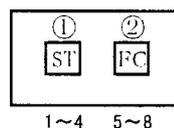
1~4 5~8 9~12 13~16

(2) 取付アダプタが複数種類の時

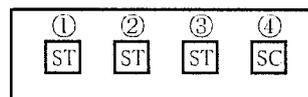
例5] 08型、FCアダプタ4個(プラグ1個)、SCアダプタ4個(プラグ1個)、ナンバリング無し、単心線用の場合
 ・SB-WM08-FC1-SC1-NJ-NN



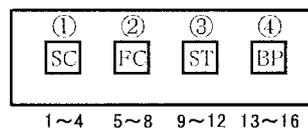
例6] 08型、STアダプタ4個(プラグ1個)、FCアダプタ4個(4心テープ心線用の場合)
 ・SB-WM08-ST1-FC1-TP



例7] 16型、STアダプタ12個(プラグ3個)、SCアダプタ4個(プラグ1個)、ナンバリング無し、単心線用の場合
 ・SB-WM16-ST3-SC1-NJ-NN



例8] 16型、FC、SC、STアダプタ各4個(プラグ各1個)(4心テープ心線用の場合)
 ・SB-WM16-SC1-FC1-ST1-TP



3-2 パーツ

単品での部品追加の場合は、以下のように表します。

(1) アダプタプラグ(指定アダプタ4個付き)

$$\frac{\text{SB} - \boxed{\quad} \boxed{\quad} \text{AP}}{\text{①} \quad \text{②}}$$

- ① スプライスボックスの総称
- ② FC、SC、ST:アダプタ種類

・SB-FCAP : アダプタプラグ (FC型アダプタ4個付き)
 ・SB-SCAP : " (2連SC型アダプタ2個付き)
 ・SB-STAP : " (ST型アダプタ4個付き)

(2) ブランクプラグ

$$\frac{\text{SB} - \text{BP}}{\text{①}}$$

- ① スプライスボックスの総称

(3) 接続トレイ

$$\frac{\text{SB} - \text{TRAY}}{\text{①}}$$

- ① スプライスボックスの総称

(4) 熱収縮補強体

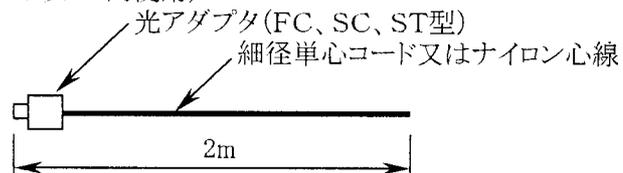
KP-3 : 単心線用
 KP-04T : テープ心線用

(5) その他手配品

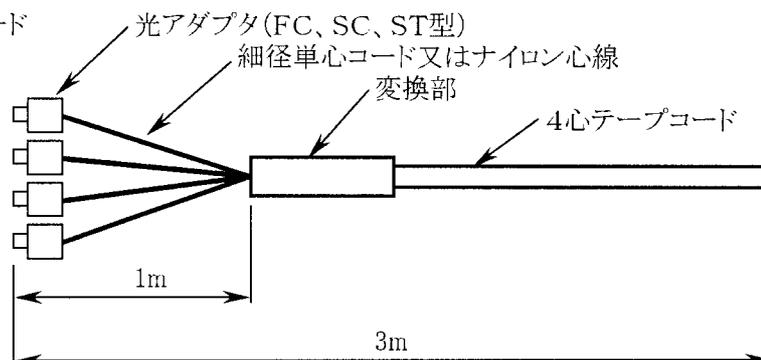
本スプライスボックス内部及び機器接続用に使用するコード類は含まれておりません。
スプライスボックスご使用に際しては、別途手配が必要となります。

・推奨するコード類寸法(スプライスボックス内使用)

① 光コネクタ付コード



② 光コネクタ付テープ変換コード



4. 外観・形状

4-1 外観・形状

本スプライスボックスの外観・形状を添付図に示します。

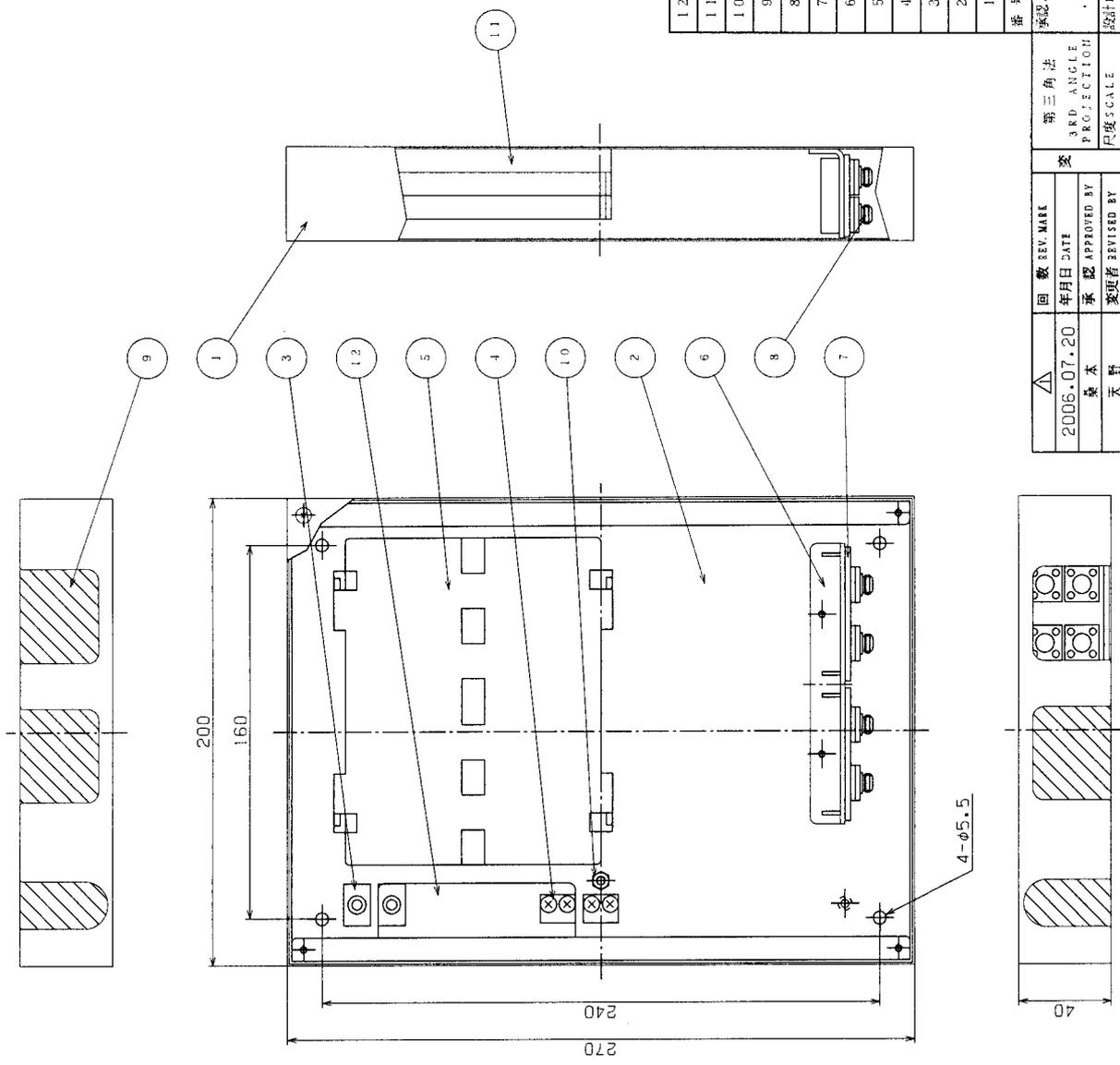
- ・SB-WM08 : 外観図 GND993-1114①
- ・SB-WM16 : 外観図 GND993-1115①

4-2 塗装色

標準はライトベージュ(マンセル 5Y7/1半ツヤ)です。
その他の色は、別途ご指定によります。

成端接続用スプライスボックス
SB-WM08
昭和電線ケーブルシステム株式会社

銘板 (1/1)



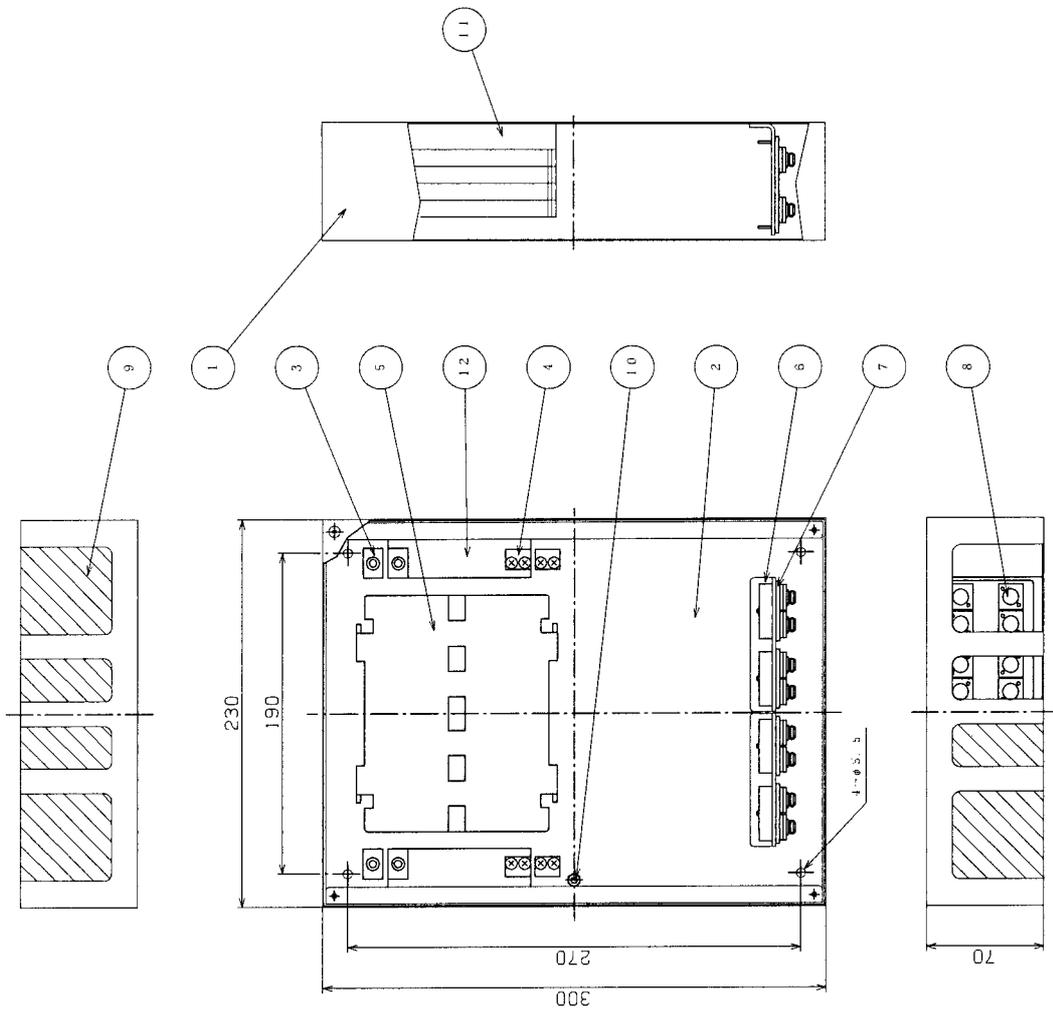
注1) 光アダプタは最大8個まで取付でき、取付種類はFC, ST, SCの3種類が取付可能です。
注2) 最大2枚取付可能です。
注3) ケーブル入出力方向は上下任意の方向に入出力が可能です。
注4) 図中の接続箱はFC形アダプタ取付タイプを表しています。

| 番号 | 部品名 | 材質 | 個数 | 備 |
|----|---------------|------|----|----------------|
| 12 | 部品固定板 | SPCC | 1 | マンセル 5Y7/1 半つや |
| 11 | スペーサ | AL | 2 | アルマイト処理 |
| 10 | アース端子 | --- | 1 | M4×15 (ナット付) |
| 9 | 防塵ゴム | 合成ゴム | 2 | |
| 8 | 光アダプタ | --- | 注1 | 注1 |
| 7 | アダプタパネル | ABS | 注1 | 注1 |
| 6 | アダプタ固定板 | AL | 1 | アルマイト処理 |
| 5 | 接続トレイ | ABS | 注2 | 6芯又は5テープ/トレイ |
| 4 | テリションメジバンクランプ | SUS | 2 | |
| 3 | ケーブルクランプ | AL | 2 | KRG5 |
| 2 | 本体底板 | SPCC | 1 | マンセル 5Y7/1 半つや |
| 1 | 本体カバー | SPCC | 1 | マンセル 5Y7/1 半つや |

| | | | |
|-------------------------|---------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 承認/PROVED BY K. Sugi | 検図/CHECKED BY K. Amano | 承認/PROVED BY A. Yamada | 検図/CHECKED BY A. Yamada |
| 2006.07.20 | 年月日/DATE | 2006.07.20 | 年月日/DATE |
| 桑本 | 承認/PROVED BY | 天野 | 承認/PROVED BY |
| 天野 | 変更者/REVISED BY | 天野 | 変更者/REVISED BY |
| 回数/REV. MARK | | 回数/REV. MARK | |
| 2006.07.20 | | 2006.07.20 | |
| 桑本 | | 天野 | |
| 天野 | | 天野 | |
| 社名の変更 | | 社名の変更 | |
| 記事/CONTENTS | | 記事/CONTENTS | |
| mm | | mm | |
| 1/2 | | 1/2 | |
| 尺度/SCALE | | 尺度/SCALE | |
| 99.5.31 | | 99.5.31 | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| K. Sugi | | K. Amano | |
| 99.5.31 | | 99.5.31 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| K. Sugi | | K. Amano | |
| 99.5.31 | | 99.5.31 | |
| 検図/CHECKED BY | | 検図/CHECKED BY | |
| K. Amano | | K. Amano | |
| 99.5.31 | | 99.5.31 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 製図/DESIGNED BY | | 製図/DESIGNED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| 承認/PROVED BY | | 承認/PROVED BY | |
| A. Yamada | | A. Yamada | |
| 99.5.24 | | 99.5.24 | |
| | | | |

成端接続用スライズボックス
SB-WM16
昭和電線ケーブルシステム株式会社

銘板 (1/1)



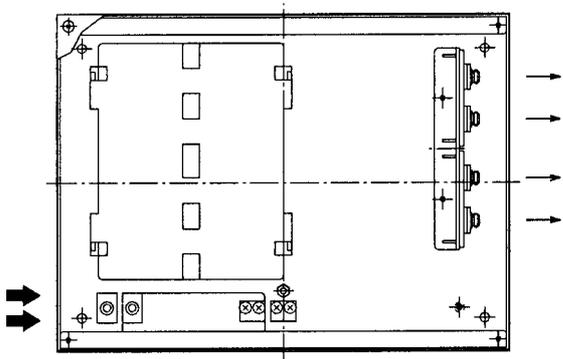
- 注1) 光アダプタは最大16個まで取付でき、取付種類はFC, ST, SCの3種類が取付可能です。
- 注2) 最大4枚取付可能です。
- 注3) ケーブル入出力方向は上下任意の方向に入出力が可能です。
- 注4) 図中の接続箱はFC形アダプタ取付タイプを表しています。

| 部号 | 部品名 | 材質 | 個数 | 備考 |
|----|---------------|------|----|----------------|
| 12 | 部品固定板 | SPCC | 2 | マンセル 5Y7/1 半つや |
| 11 | スペーサ | AL | 2 | アルマイト処理 |
| 10 | アース端子 | --- | 1 | M4×15 (ナット付) |
| 9 | 防護ゴム | 合成ゴム | 2 | |
| 8 | 光アダプタ | --- | 注1 | 注1 |
| 7 | アダプタパネル | ABS | 注1 | 注1 |
| 6 | アダプタ固定板 | AL | 1 | アルマイト処理 |
| 5 | 接続トレイ | ABS | 注2 | 6芯又は5テーパー/トレイ |
| 4 | テションステンパンクランプ | SUS | 4 | |
| 3 | ケーブクランプ | AL | 4 | KR6G5 |
| 2 | 本体底板 | SPCC | 1 | マンセル 5Y7/1 半つや |
| 1 | 本体カバー | SPCC | 1 | マンセル 5Y7/1 半つや |

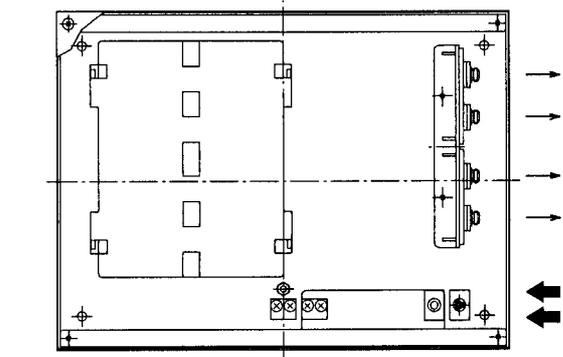
| | | |
|-----------------------|-----------------------|------------------|
| 承認/PROTECTED BY | 検図/CHECKED BY | 名称/TITLE |
| K. Sugi 199.5.31 | K. Amano 199.5.31 | 成端接続用スライズボックス |
| 設計/DESIGNED BY | 製図/DRAWN BY | SB-WM16型 |
| A. Yamada 199.5.24 | A. Yamada 199.5.24 | |
| 回数/REV. MARK | 年月日/DATE | 図面番号/DRAWING NO. |
| 2006.07.20 | | GND993-1115 |
| 署名/SIGNATURE | 承認者/APPROVED BY | 変更回数/REV. COUNT |
| 天野 | | 1 |
| 社名の変更 | 変更者/REVISED BY | |
| | | |
| 記事/CONTENTS | 単位/UNITS | |
| | mm | |

寸法公差 JIS B 0405 D級
寸法公差 JIS B 0409 粗級

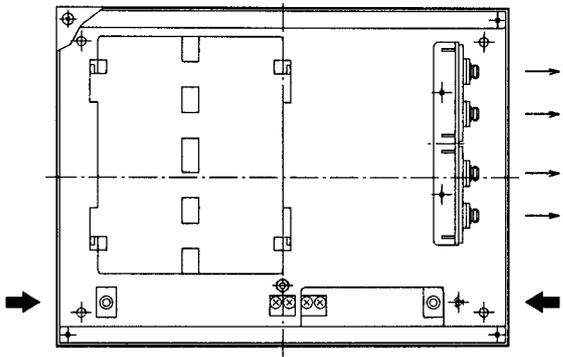
入出力形態 (SB-WM08型)



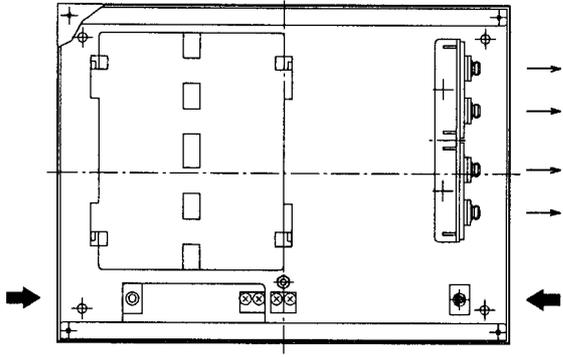
上2条入力



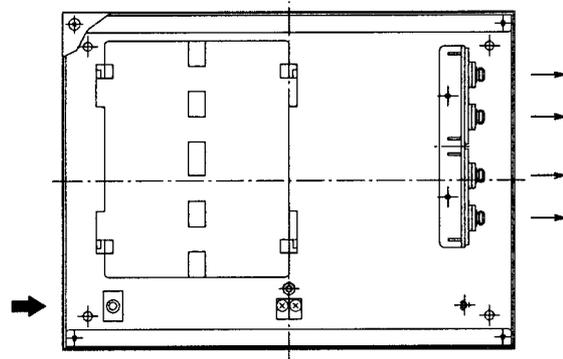
下2条入力



上下各1条入力

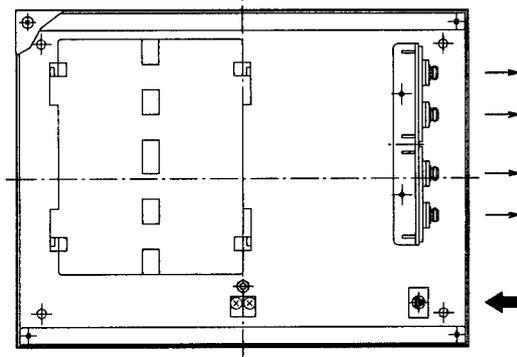


上下各1条入力



上1条入力

(ケーブル外径φ12mm以上)

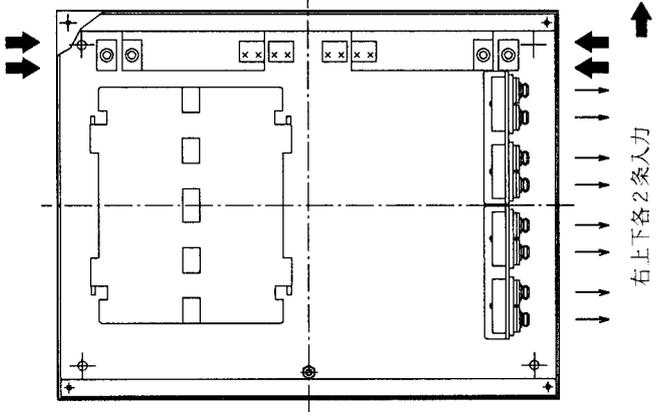
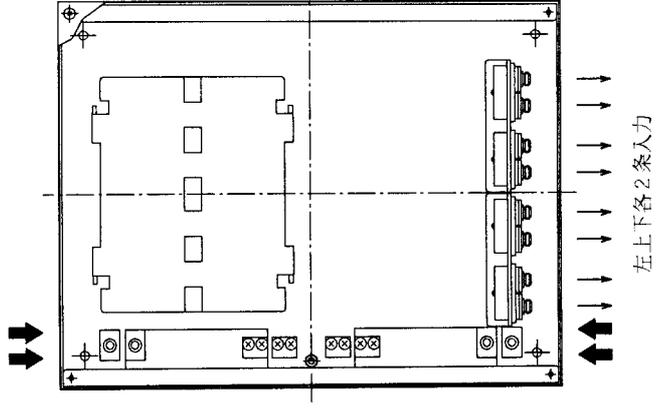
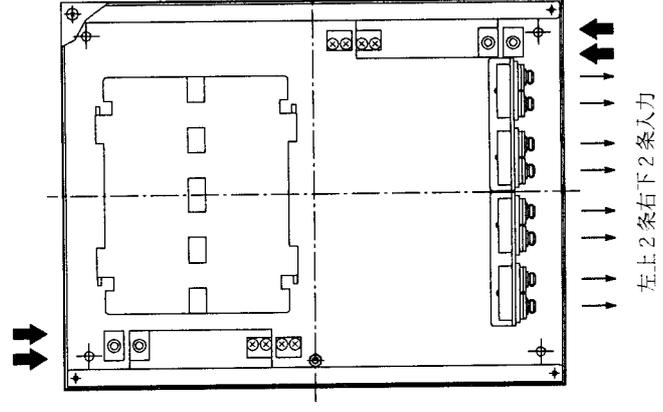
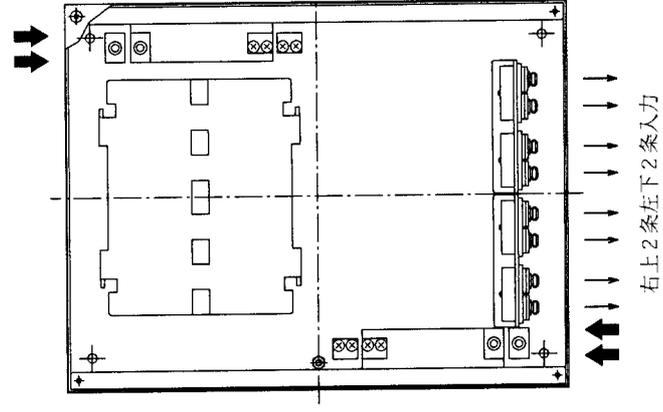
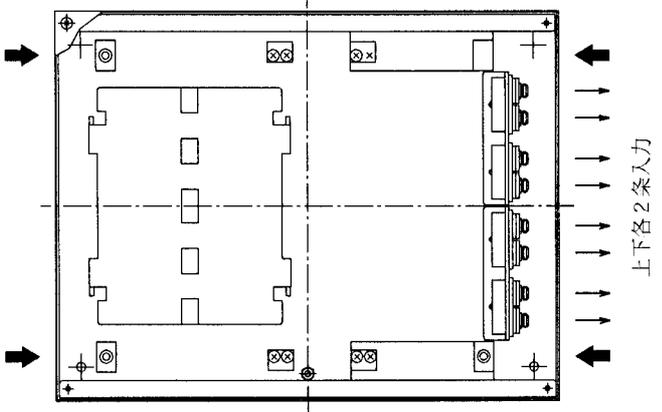
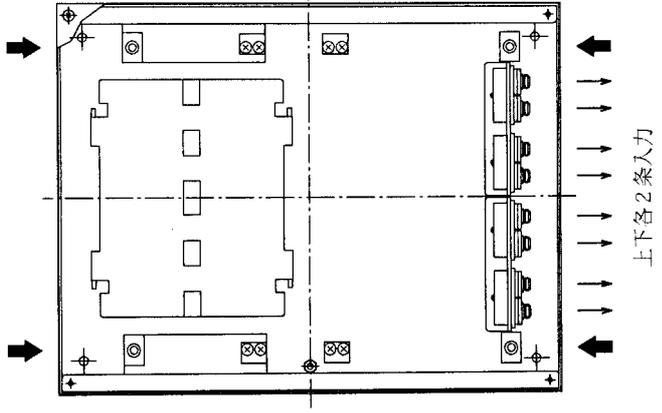
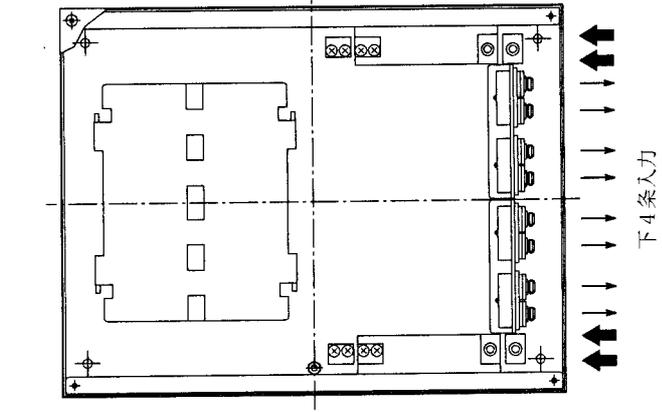
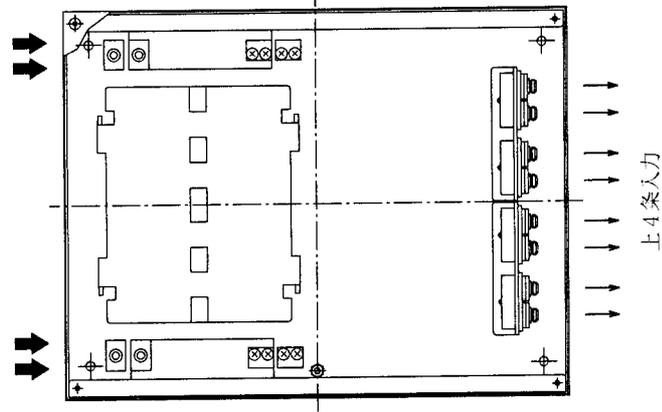


下1条入力

(ケーブル外径φ12mm以上)

↑ ケーブル入力位置
↓ 単心コード出力位置

入出力形態 (SB-WM16型)



ケーブル入力位置
→
単心モード出力位置
←